イデアトーン浴槽

SBN-1600HP、SBN-1610HP、SBN-1620HP、SBN-1630HP
SBN-1500HP、SBN-1510H、SBN-1520HP

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
この取付説明書をよく読み、正しく本商品を設置してください。

設置前に必ずお読みください

● 設置に際しては、必ずこの取付説明書に従い正しく設置してください。
この取付説明書は浴槽周囲の壁仕上げ完了まで活用します。捨てずに次工程の施工業者の方に手渡してください。
※この取付説明書に記載されていない方法で設置され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますので十分ご注意ください。

●「保証書」および「取扱説明書」は貴店名、据付年月日を忘れずに記入の上、必ずお客さまにお渡しください。

● 人造大理石浴槽、FRP浴槽を処分する場合は、許可を受けている処理業者に依頼するか、破砕の上許可された処理場にて処理してください。

安全のため必ずお読みください

●ここでは設置に際して守らないと人身事故や、家財の損害に結び付く注意事項を挙げています。設置前にこの項目をよくお読みいただき、正しく設置してください。

用語および記号の説明

記号	説明
⚠注意	「取扱いを誤ると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
⚠	気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。
⃠	行ってはいけない「禁止」の内容です。
❗	必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 注意

浴槽の上に乗って作業をしないでください。⃠
※足を滑らせて**ケガをしたり、浴槽にキズが付く恐れ**があります。

⚠ 注意

設置に使用する溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品類は容器等に記載の注意表示に従って、正しく使用してください。❗
※使い方を誤ると**人体に悪影響を及ぼしたり、使用部材の劣化や損傷の原因**になることがあります。

2階以上の階に設置する場合や、水漏れによる被害が予想される場所に設置する場合は、必ず防水層を設けてください。防水層の立ち上がりは、浴槽上縁面（フランジ上面）より高く設けてください。また配管取出部は確実に防水処理を行ってください。❗
※防水工事に不備があると、漏水により**家財を汚したり、腐らせる恐れ**があります。

浴槽と壁・タイルの接合部分は、必ず3mm以上のクリアランスをとり、シリコンコーキングをしてください。❗
※設置に不備があると**漏水したり、タイルや浴槽が破損する恐れ**があります。

循環釜（ふろ釜付給湯機器）を取り付ける場合は、循環釜の取付説明書もよくお読みの上、正しく取り付けてください。❗
※取付けが不完全な場合、漏水により**家財を汚したり、腐らせる恐れ**があります。

循環釜は強制循環式のみとし、自然循環式や高温水供給式は使用できません。❗
※強制循環式以外のものを使用すると**浴槽を損傷する恐れ**があります。

設置前のご注意

● 特に以下のことには注意してください。

●浴槽本体に破損等がないことを確認してください。
※商品には万全を期してありますが、輸送等で**破損している場合**があります。
そのような場合は、取扱店または当社支社へお問い合わせください。

●必ず搬入経路を確保してください。
また、運搬するときは必要人数を確保し、引きずらないでください。
※**浴槽が破損する恐れ**があります。

●排水口の固定がゆるんでいないことを確認してください。
※輸送等で**ゆるんでいる場合**があります。

●設置に必要な部分以外は、できるだけダンボール等で、十分に保護してください。
※**浴槽にキズがつく恐れ**があります。

●浴槽の排水金具は間接排水用です。直接排水の場合には、別途直結排水用金具をご発注ください。

●壁材との取合いを確認してください。
●フランジを壁にのみ込ませる設置は避けてください。
●浴槽本体とタイルの接合部分は必ず3mm以上のクリアランスをとり、シリコンコーキングをしてください。
※浴槽の膨張等で、タイルや浴槽が破損する恐れがあります。
●同梱のシリコンを使用しない場合は必ず**アルコールタイプ（アクリル用）のシリコン**を使用してください。

部品の確認

設置例

設置プラン

プラン1	プラン2	プラン3

設置上のご注意

●絶対に土足でのったり、脚立等を浴槽内に立てないでください。
※浴槽が**破損したり、表面にキズが付く恐れ**があります。

●モルタルや砂で直接浴槽を固定する等、裏面から直接圧力が加わる設置や、手すり部だけで支える設置は絶対にしないでください。
※浴槽が**破損する恐れ**があります。

●浴槽に硬いものをぶつけたり､工具等を落とさないでください。
※浴槽が**破損したり、表面にキズが付く恐れ**があります。

●浴槽の上部に重いものを載せたり、表面にモルタル等を付着させないでください。
※浴槽に**キズが付く恐れ**があります。

●トーチランプの火や溶接の火花、タバコの火等が浴槽に当たらないようにしてください。
※浴槽が**破損したり、変色する恐れ**があります。

●浴槽にタイル洗いの塩酸等を含んだ洗剤をかけないでください。
※浴槽が**傷みます。**
万一かかった場合は、すぐに水で洗い流してください。

●浴槽手すり部の養生シートは、設置が完了するまで、はがさないでください。
※浴槽表面に**キズが付く恐れ**があります。
ただし、手すり部を埋め込む場合は埋込部のシートのみをはがして設置してください。

株式会社INAX

お客さま相談センター商品相談窓口　ナビダイヤル　☎0570-017173
平日「9：00〜18：00」対応　土日・祝日「10：00〜18：00」対応（年末年始・夏期休暇は除く）
※ナビダイヤルは、PHS・IP電話などご利用できません。☎0562-31-0793をご利用ください。

設置方法

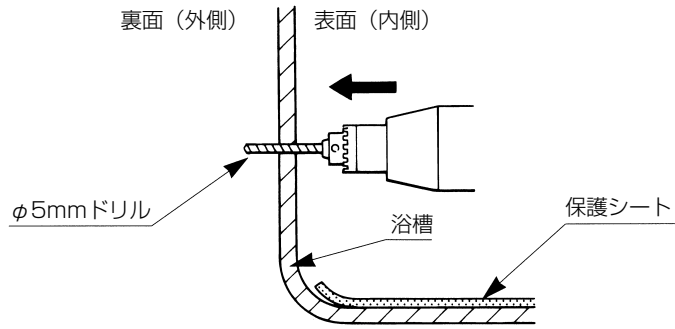
1 循環釜接続用の穴あけ（循環釜を取り付ける場合）

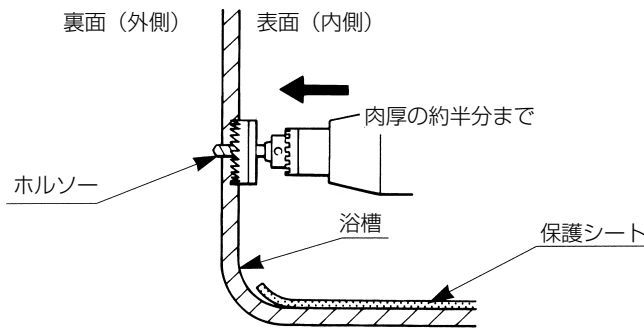
循環釜を取り付ける場合は、循環釜接続用の穴あけを行います。

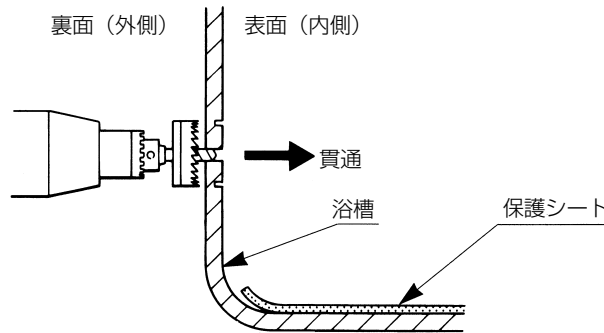
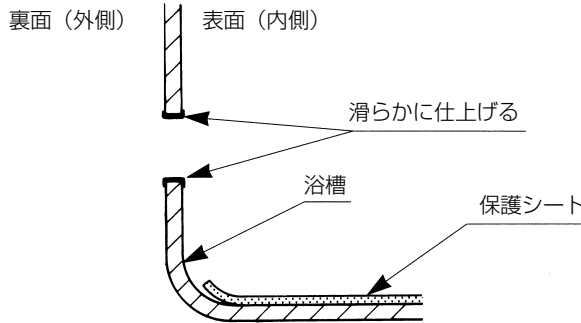
⚠注意
循環釜の取付説明書もお読みの上、正しく取り付けてください。
※取付けが不完全な場合、漏水により**家財を汚したり、腐らせる恐れ**があります。

① 穴あけ位置の確認をします。
別紙の商品図「■循環釜穴あけ位置」を参照してください。

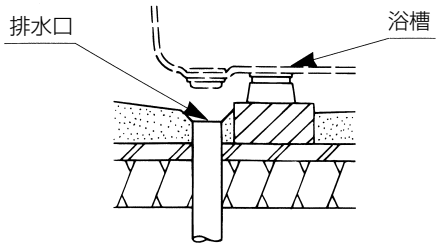
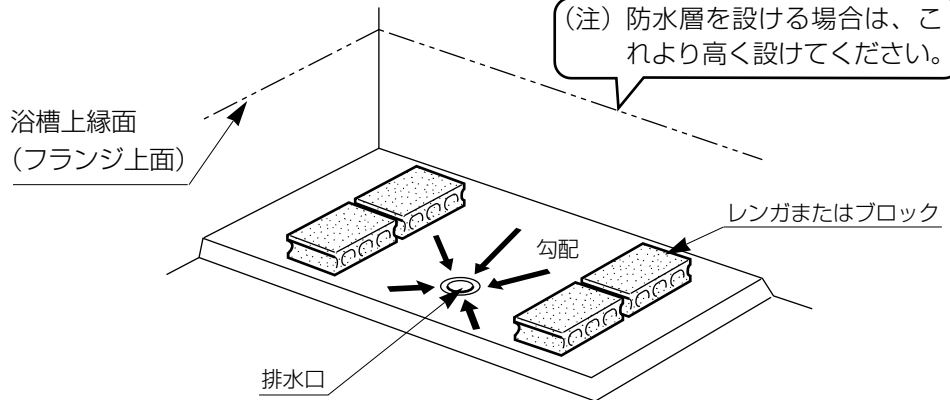
●穴あけ位置以外に穴をあけないでください。
※**漏水の原因**となります。
循環釜の取付説明書もお読みの上、穴をあけてください。

② **φ5mmのドリル**でセンター穴をあけます。

●ドリルはよく切れるものをお使いください。
そして、穴あけ面と垂直にして、強く押し付けず、ゆっくりと慎重に行ってください。
※**穴の周囲が破損したり、そこから割れが発生する恐れ**があります。

③ 浴槽表面（内側）からセンター穴がガイドにして、ホルソーで肉厚の約半分（約4mm）まで穴をあけます。

●ホルソー（超硬刃付き）やホルソーのセンタードリルはよく切れるものをお使いください。そして、穴あけ面と垂直にして、強く押し付けず、ゆっくりと慎重に行ってください。
※**穴の周囲が破損したり、そこから割れが発生する恐れ**があります。
●ホルソーのセンタードリルが浴槽を貫通した際に、ホルソーが浴槽に強くぶつからないようにしてください。
※**穴の周囲が破損したり、そこから割れが発生する恐れ**があります。
●一気に貫通しないでください。
※**穴の周囲が破損したり、そこから割れが発生する恐れ**があります。

④ 浴槽裏面（外側）からホルソーにて貫通穴をあけます。

⑤ 穴あけ後はサンドペーパー（＃150程度）等で穴の切口を滑らかに仕上げます。

●サンドペーパー等で仕上げる際に、浴槽表面（内側）にキズを付けないようしてください。

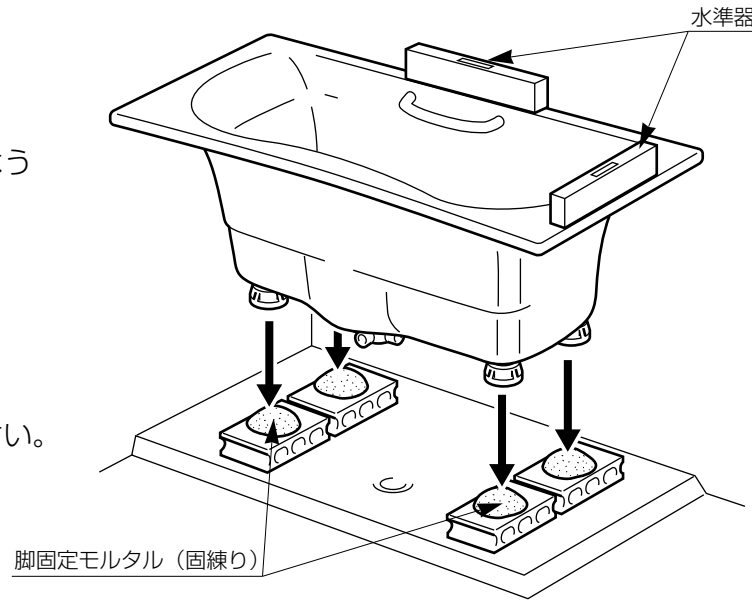
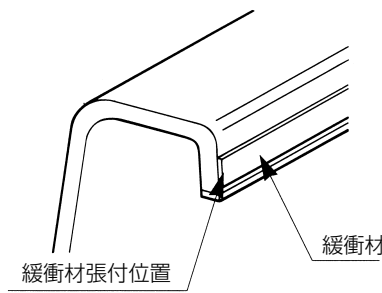
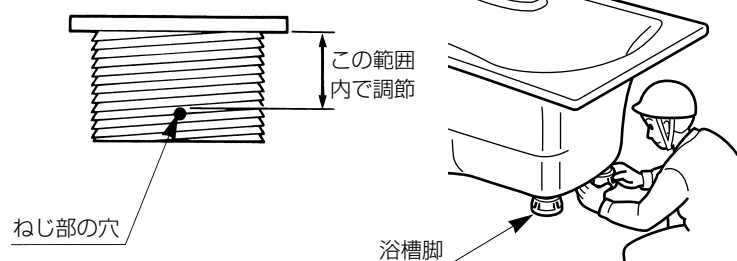
2 浴槽の下地作り

① 排水口の位置を商品図で確認し、φ75mm以上の穴を設けます。
※排水は**間接排水**としてください。

② 排水口への排水勾配（1／50～1／100程度）を設けます。
③ 浴槽脚部の位置を商品図で確認し、土台の位置を決めます。
④ 浴槽の土台にはレンガ、またはブロックを使用し、上面が水平になるように固定します。

⚠注意
2階以上の階に設置する場合や、水漏れによる被害が予想される場所に設置する場合は、必ず防水層を設けてください。防水層の立ち上がりは、浴槽上縁面（フランジ上面）より高く設けてください。また配管取出部は確実に防水処理を行ってください。
※防水工事に不備があると、漏水により**家財を汚したり、腐らせる恐れ**があります。

3 浴槽の設置

① 浴槽の土台に、モルタル（固練り）を盛ります。
※ワイド浴槽（SBN-1610HP）の場合、脚5点とも土台の上にモルタル固定するようにしてください。
② 浴槽のレベルに注意しながら、徐々に浴槽を押し下げます。
③ 水準器を浴槽の上面に載せ、水平を出します。
※水平がとれていないと、浴槽内に水が残る場合があります。
④ プッシュワンウェイ排水栓の場合、排水栓が作動するか確認してください。
※プッシュワンウェイ排水栓作動確認後は、養生シートをもとの状態に戻してください。

●モルタルが固まるまで浴槽に乗ったり、釜を取り付けないでください。
※**浴槽がかたむいたり、沈下する場合**があります。
●モルタルや砂で浴槽を直接固定する等、裏面から直接圧力が加わる設置や、手すり部だけで支える設置は絶対にしないでください。
※浴槽が**破損する恐れ**があります。

〔緩衝材について〕
●緩衝材は張り付けたまま設置してください。
●エプロンなしの場合には、手すり部側面には、緩衝材が張られておりません。
4仕上げの「設置例1」のような場合には、必ず同梱の緩衝材を手すり部側面に張り付けた後に（右図参照）、設置してください。

ワンポイント
〔浴槽脚の調節について〕
●浴槽脚は高さ調節が可能です。
（1回転で約1cm）
※ただし、ねじ部の穴が見えない範囲で調節してください。

●ワイド浴槽（SBN-1610HP）の場合、奥のベンチ部分の脚に荷重が集中しないよう、他の脚より高くなっていないことを確認してください。
※浴槽が破損する恐れがあります。

4 仕上げ（手すり部取合い例）

〔壁面について〕

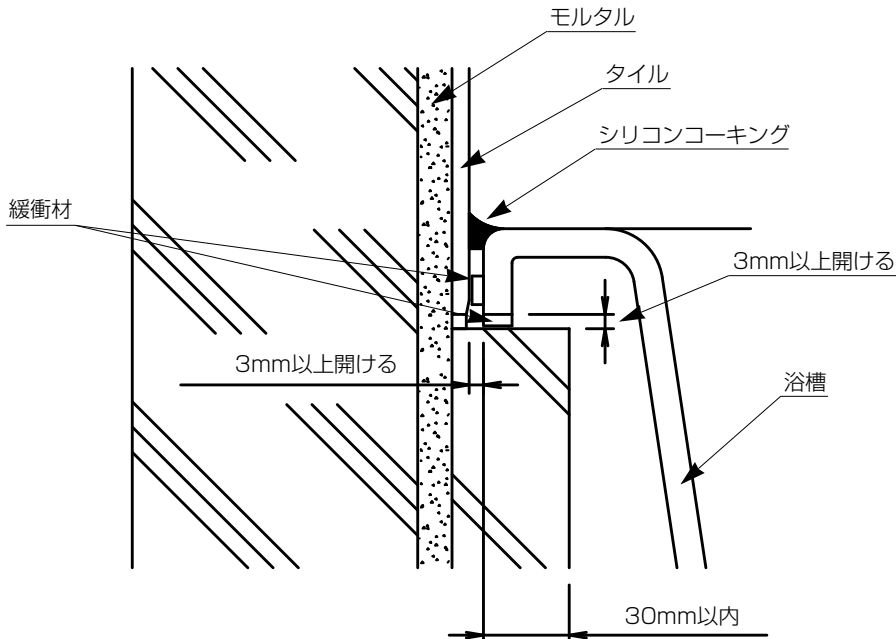
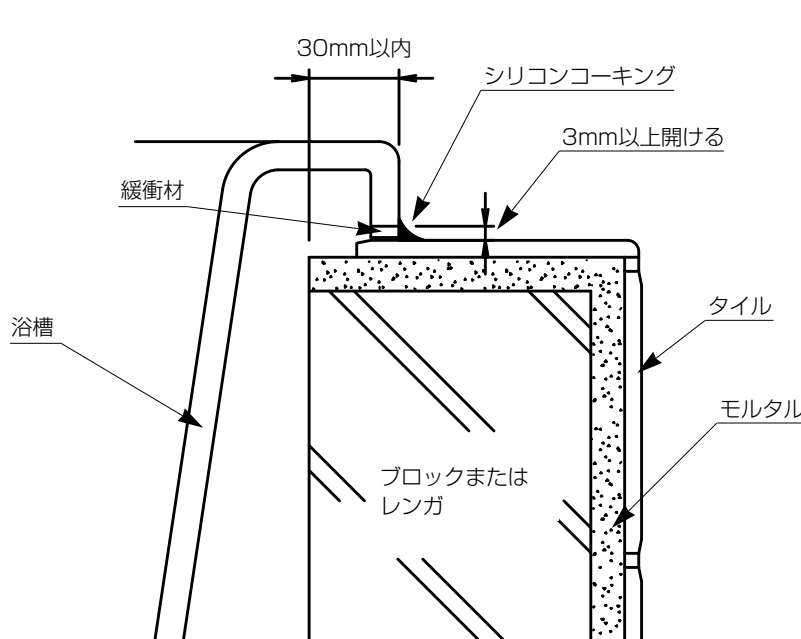
⚠注意
浴槽と壁・タイルの接合部分は必ず3mm以上のクリアランスをとり、シリコンコーキングをしてください。
※設置に不備があると**漏水したり、タイルや浴槽が破損する恐れ**があります。

〔プッシュワンウェイ排水栓について〕

⚠注意
●プッシュワンウェイ排水栓がブロックやレンガと当たらないようにしてください。

〔シリコンコーキングについて〕

⚠注意
●同梱のシリコンを使用しない場合は、必ず**アルコールタイプ（アクリル用）のシリコン**を使用してください。
※オキシムタイプを使用した場合、表面にクラックが入る恐れがあります。

設置例1

設置例2

確　　認

1 **清掃**
浴槽内のゴミや異物を取り除きます。

2 **水漏れの確認**
給水、排水して循環金具の取付部等より水漏れがないことを確認します。

3 **保護**
浴室の全ての工事が完了するまで浴槽全体をダンボール等で十分保護します。

4 **引渡し**
取扱説明書により正しい使い方をご説明の上、取扱説明書、保証書（内容記入の上）を必ずお施主さまにお渡しください。